



## 2019年10月 やいろ鳥の会

### (第157回) 活動と例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail [ja5cin@arion.ocn.ne.jp](mailto:ja5cin@arion.ocn.ne.jp)

相談電話 090-3184-8109

暑さがしのぎやすくなると台風がきます。台風シーズンが過ぎると食べ物がおいしく感じられる季節になります。部屋にひきこもる人にはこういう季節感があるのでしょうか。せめて季節の花など花瓶にさして目につくところに置いてあげてはどうでしょうか。

家族サロンや月例会でも、子どもの生活の状況を話すことはできる親は多いのですが子どもの内面に寄り添う事のできる親は全国的にも比較的少ないのではないかと思います。秋の深まりとともに子どもが今何を感じているのか静かに自分の心を重ねてみてはどうでしょうか。すぐには分かりませんが、じっと寄り添って試していると何かが伝わってくると思います。

外出できてもひきこもり状態だと心は寂しいのではないのでしょうか。或いは心に傷つきがあれば人との関わりに不安や恐怖を感じるのかもしれない。そんな心の状態を誰かに分かってもらいたいと願っているのかもしれない。子どもが何を考えているのかを考えてみる事から一歩進めて、子どもの心は今何を感じているのかを分かってやる努力をしてみるのもいいかもしれません。

そんな時に今度の親講座は役に立つでしょう。是非参加してみてください。

### 9月2日 職場見学

といろから農福連携で働きに出る若者が増えてきましたが、といろの支援をしてられているマルサ花卉農園にといろのY君が見学に行きました。花卉農園なので主にユリの栽培・収穫・出荷が仕事の内容です。工程を一通り見学していろんな話をしてかえりました。程なくY君は自分から就労を希望してマルサ花卉農園にアルバイトに



行き始めました。といろに来始めて2か月余りでアルバイトに行けるということは大変な事かもしれませんが、Y君の長いひきこもりの中で彼なりに整理できたことも多くあったのではないかと推測しています。マルサ花卉農園の社長はひきこもりに大変詳しく安心して働きに行けると思います。

農福連携という運動の中でひきこもりに限らず障害特性に理解のある農家さんが増えてきたこと

は嬉しいです。農家さんだけでなくいろんな職種で職場と福祉の連携が広がっていけばと願っています。



## 9月14日 助成金の受領手続き

去年も立正佼成会高知教会様から助成金を戴きましたが、今年も助成金を出していただけるという事で書類作成に東石立町の高知教会を訪ねました。公的な補助金では賄えないところに使えるので大変ありがたいです。

## 9月17日 動作法のワーク



家族サロンの中で健康増進に役立つ動作法の実習をしました。講師は森實摩利子さんでした。意識しなくても背骨のゆがみなどが健康に与える影響は無視できません。自分でチェックして修正する方法を学びました。

年と共に健康の大切さを思い知る年齢になってきたなあと思うこの頃です。

(県立精神保健福祉センター グループ室Iにて)

## 9月21日－22日ピアサポーター養成講座 in 岡山 家族会本部主催

今年のピアサポ養成講座は関東方面だけでなく岡山でも開催されることになり、高知から合計9名が参加しています。講座の内容はピアサポートの定義と実際、ひきこもりの理解と基本対応、自己理解のワーク、傾聴体験のワーク、元気回復行動プラン、相談力アップの講義、居場所のあり方・それぞれの関わり方、社会資源創造と活用の講義等かなりしっかり学習ができました。

これからのスケジュールは10月から11月にかけて実際に訪問支援や対人支援に関係したイベントなどに出て任されたことや感じたことを持ち寄って11月30日に岡山でのフォローアップ研修会を経てKHJ 家族会本部にピアサポーターとして登録されます。

この資格を得ておくとピアサポーターの仕事をしたときに報酬が得られるようになります。当事者や元当事者が支援の現場に携わってもらうためにはある程度の所得補償を考えなくてはなりません。来年度に向けて高知でもピアサポート体制を作っていきたいと思います。皆さんご協力ください。

## やいろ鳥の活動カレンダー

◆10月27日(日) 親講座 隅田道代氏ワークショップ 心地よい聴き方

会場は東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3 電話 088-882-9380)

◆11月24日(日) 親講座 松田勝先生。午前中は個別面談を受けられます

概ね 30 分 3000 円ですので直接松田先生(090-8695-0904)に申し込んでください。  
会場は東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3 電話 088-882-9380)

- ◆ 12月15日(日) 親講座 大崎博澄先生 会場は東部健康福祉センター
- ◆ 令和2年1月26日 親講座 講師未定

## 9月29日 つながる考える対話交流集会

去年2月はKHJ本部主催で開催しましたが、今年は本部が企画しないという事で浜松のNPOてくてくさんが補助金を取って開催することになりました。新規の当事者の方3名、新規の家族の方3名を含む40名の参加でテーマ別に7つのテーブルを準備してゆったりと対話交流ができました。

## 10月の親講座は傾聴に向けて その1



### 10月27日(日) 心地よいコミュニケーションのとり方

日時	10月27日(日) 13:30~16:30
講師	隅田道代氏 (土佐メンタルヘルス研究会)
会場	高知市東部健康福祉センター(高知市葛島 4-3-3) 電話 088-882-9380
テーマ	心地よい聴き方、話し方の体験ワークショップ
参加費	無料 事前予約不要

### 地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜~金曜に県立精神保健福祉センター ☎088-821-4966  
又は ひきこもり地域支援センター ☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は7月22日以降は新築の庁舎の駐車場に止めることができます。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。

## 年会費の払い込み

年会費は一家族3000円です。

現在は令和2年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

## お知らせ

県立精神保健福祉センター主催のつながるフェスタが11月27日にソールで開催されますが、その時の講演・対談でNPO ウィークタイの泉翔さんが来高します。詳しくは同封のチラシをご覧ください。